

村田町竹の内地区産業廃棄物最終処分場対策 について県からのお知らせ 10月号

平成18年10月1日
宮 城 県

発行: 竹の内産廃処分場対策室
電話: 022 - 211 - 2691

処分場内でもコスモスが咲き、遠くの木々も何となく色づいてきたかなと感じられる頃となりました。県政の推進につきましては、日ごろ格別の御理解と御協力を賜り厚くお礼申し上げます。今回は6月に実施しました「小中学生に対する健康状態アンケート調査」結果を中心にお知らせします。

なお、避難用住宅の利用につきましては、場所、申込先とも従来同様となっております。

[今月号でお知らせする内容]

- 1 小中学生に対する健康状態アンケート調査の結果について
- 2 健康相談会のご案内(10月・11月)について
- 3 硫化水素モニタリングの測定結果(8月)について
- 4 支障除去対策に係る現地ミニモデル試験状況の公開結果について



今月の花 : コスモス

1 小中学生に対する健康状態アンケート調査の結果について

平成18年6月に実施した、小中学生に対するアンケート調査の結果をお知らせします。この調査は、処分場の健康への影響を調べるため、処分場に近い村田第二小学校(5,6年生)及び村田第二中学校(全学年)と、比較のために同じ調査を実施した村田第一小学校(5,6年生)及び村田第一中学校(全学年)の児童・生徒合わせて550名を対象として行いました。その結果、493名の皆さんから回答をいただきました。なお、アンケート調査は、今回が7回目になりますが、質問項目(別表1)は、これまでの調査と同じ内容のものを使用しました。

[調査結果の概要]

(1) 小学校の特徴

- ・質問項目ごとの比較では、第一小学校で質問6について第二小学校より症状の訴えが高い頻度で認められましたが、他の質問では特に差は認められませんでした。
- ・小学校では、経年的変化で、統計学的に有意な増加、あるいは減少傾向は認められませんでした。

(2) 中学校の特徴

- ・質問項目ごとの比較では、第一中学校で質問5について第二中学校より症状の訴えが高い頻度で認められましたが、他の質問では特に差は認められませんでした。
- ・中学校では、経年的変化で、第一中学校では、質問5,6,7で訴えの頻度が以前の調査と比較して高くなる傾向にありました。また、第二中学校では、質問4,5,7で訴えの頻度が以前の調査と比較して高くなる傾向にありました。村田第一中学校及び村田第二中学校両校において同様の傾向が見られることから、今回の調査時期には、偶然かぜが流行していた可能性があります。

以上の結果から総合的にみると、今回の調査では、村田第二小学校と村田第二中学校の児童・生徒に、特に大きな健康への影響は認められませんでした。

(別表1)

質問1	目がかゆかったり、チカチカしたり、痛んだりしましたか	質問7	息をするとき、ゼーゼーとかヒューヒューという音がすることがありましたか
質問3	かぜをひいていないのに、鼻水がでましたか	質問8	顔や手足の皮膚が赤くなったり、かゆかったりしましたか
質問4	のどに痛みを感じましたか	質問9	めまいを感じたことはありましたか
質問5	続けて何回もせきをするすることがありましたか	質問10	頭が痛いと感じましたか
質問6	あなたは今かぜをひいていますか	質問11	はき気やはいたりしましたか

質問2は質問1の補助的項目のため省略します。

(問い合わせ先) 健康対策課特定疾患班 電話022 - 211 - 2636

(裏面に続きます)

2 健康相談会のご案内(10月・11月)について

1 開催日時

- [10月・第1回] 10月12日(木)午後1時30分から3時30分まで
- [10月・第2回] 10月28日(土)午後1時30分から3時30分まで
- [11月・第1回] 11月9日(木)午後1時30分から3時30分まで
- [11月・第2回] 11月25日(土)午後1時30分から3時30分まで

2 開催場所 村田町沼辺地区公民館

- ### 3 実施内容
- 医師、保健師等による問診を行います。
また、希望があれば内科診察を行います。

4 申込方法

・健康相談を希望される方は、開催日の前々日午後5時15分までに、下記の専用電話までお申し込みください。

なお、事前申込み者がいない場合には中止とさせていただきますので、御了承ください。

・相談時間は、お申し込み順に調整します。

・相談会の実施方法について、御意見・御希望がありましたら、専用電話に御連絡願います。

(問い合わせ先)

仙南保健福祉事務所 健康相談等専用電話0224-53-1520

(受付時間午前8時30分から午後5時15分まで。ただし、土・日、祝日を除きます。)

3 硫化水素モニタリングの測定結果(8月)について

- ### 1 測定期間
- 平成18年8月1日(火)から8月31日(木)まで

2 測定結果

3箇所の測定地点で観測しています。

設置地点1：処分場北側敷地境界

・硫化水素の最大濃度は0.055ppmでした。

その時の風向きの分布は、東及び東北東で、午前7時台に計3回観測されていました。

設置地点2：処分場南側敷地境界

・硫化水素の最大濃度は0.005ppmでした。

その時の風向きの分布は、東南東及び北東で、午前10時～11時台、午後3時台に計4回観測されていました。

設置地点3：村田第二中学校

・硫化水素の最大濃度は0.005ppmでした。

その時の風向きの分布は、東南東、南東及び東の風で、午前6時台に計6回観測されていました。

参考

全測定回数：地点1 / 89,234回 地点2 / 89,218回 地点3 / 89,235回

人の感知限度以上の硫化水素の濃度(0.006ppm) 超過回数等

・設置地点1 / 超過回数： 376回(全測定回数の0.4%) (最大濃度0.055ppm)

・設置地点2 / 超過回数： 超過はみられませんでした。(最大濃度0.005ppm)

・設置地点3 / 超過回数： 超過はみられませんでした。(最大濃度0.005ppm)

(問い合わせ先) 竹の内産廃処分場対策室 電話022-211-2691

4 支障除去対策に係る現地ミニモデル試験状況の公開結果について

8月から9月末まで、処分場内で支障除去対策として検討している「多機能性覆土」や「透過性反応浄化壁」のミニモデルを使った試験を公開で行いました。

公開期間中、延べ59人の方々にご覧いただきました。それぞれのミニモデル試験の中で、装置通過前・後の「ガス」や「水」の性状について試料を採取し分析を行っております。

その結果については、まとまり次第、後日お知らせいたします。

ご覧いただきありがとうございました。

(問い合わせ先) 竹の内産廃処分場対策室 電話022-211-2691